

令和6年度第2回富津市学校運営協議会（青堀小）会議録（要旨）

令和6年7月9日(火) 14時30分より

第2多目的室(本校管理棟4階)にて

○ 出席者(敬称略)

安藤玲仁(P T A会長)、平野 武(民生児童委員)、松井小百合(学識経験者)
平野恵子(主任児童委員)、飛澤貴之(青少年相談員)、木幡優子(図書ボランティア)、河野信成(本校校長)、佐藤紗都子(本校教諭) 以上8名

○ 概要

(1) 学校・地域・家庭の連携について

ア 教頭よりボランティア募集の提案

- ・学校としては、「交通安全支援」「学習支援」「環境整備支援」を必要としている。
- ・地区回覧でボランティアを募り、登録してもらう。

イ 委員からの意見

- ・いきなり回覧等で募るというのでは、なかなか集まらないのでは？まずは区長に声をかけるとか、社会体育の団体に協力してもらうとか。(平野恵)
- ・本来であれば、「地域学校協働本部」といった組織がコーディネートするところだが、この「学校運営協議会」がその役割を担っていただけるとありがたい。(校長)
- ・「学習支援」や「環境整備支援」は校内での活動が中心だが、「交通安全支援」は校外での活動なので、責任が重い。人数や範囲が増えると、まとめ役の人も大変。(平野武)
- ・学校が現在必要としている内容に絞った方が集まりやすいのではないかと。また、木更津市は「学校支援ボランティア」の活動が充実しているので、参考にしてみてもどうか。(松井)

- ・どれくらいの人数が集まるかわからないが、まずは募集をかけてみて、応募状況を見ながら、また精査していきたい。（校長）
- ・事故や怪我等があった場合の保険(保障)も考えなければいけないのでは？（安藤）
- ・市にも、「ボランティア保険」のようなものがある。

(2) 児童の様子について (情報交換)

- ・学校では、落ち着かない子が多く、けんかも頻繁に起こる。（校長）
- ・午前中に読み聞かせに来校したが、「じっとしていたいけど、してられない」といった子が多い印象を受けた。（平野恵）
- ・地域の方との関係が希薄。この協議会の活動を通して、地域と子供達のつながりを強化したい。（安藤）
- ・子どもを学校に送って帰る時に、大人が車道を歩いている。公園にゴミを捨てているのは、大人の方が多い。大人があるべき姿を見せなければいけない。（平野武、飛澤）
- ・越えてはいけない「一線」を、親としてしっかりと子どもに教えなければいけないと思う。（平野恵）
- ・水筒を斜めがけして転んだ時に、内臓が圧迫されてしまうという事故が多くなっている。子供達に注意喚起してほしい。（平野恵）
- ・LINEを中心としたSNS上のトラブル(グループから排除等)が問題となっている。学校でも、専門家を招くなどして指導を。（平野恵）

○連絡

- ・第3回学校運営協議会について

期日：10月22日（火） 会場：会議室

内容：・学校評価(前期)の結果について

- ・前期の活動の振り返りおよび改善点について
- ・PTA資源回収への協力について